

極秘

第百三十八師團砲兵隊射撃計畫

一 效力射準備

予言天明ト共ニ射撃ヲ開始シ約四十分間實施ス
試射点ハ各戰半区域内トス

但シ對砲兵戰部隊ハ師團全正面トス

射撃開始ハ七時 分ト予定スモ別命ス

對砲兵戰部隊ハ所要ニ應ジ砲兵團指揮班ノ部
ヲ協力セシム

二 攻撃準備射撃

軍直轄砲兵指揮官統一指揮ノ許ニ效力射準備

0437

射撃二引續中約二時間二十分密員施ス

八第一次

全砲兵ヲ以テ約二十分間敵砲兵ノ制圧破壊ヲ行フ

イ、對砲兵戰部隊

左翼隊戰鬥地域内ノ敵砲兵但直協部隊ニ配當

セモヲ除ク

ロ、直協砲兵

左翼隊直協部隊

332
333
334 砲兵

右翼隊直協部隊

右翼隊戰鬥地域内ノ敵砲兵
332 砲兵
332 砲兵 (128BA 長心畫)

0438

乙 第二次

第一次ニ引續キ約二時間障礙物、側防機能陣
地設備ノ破壊迄ニ指揮組織ノ崩壊ヲ行フ此間
一部ヲ以テ對砲兵戰ヲ續行ス

不直轄部隊

各其戰斗区域内ノ障礙物、側防機能及陣地
設備ノ破壊、指揮組織ノ崩壊、對戰車兵器
ノ撲滅迄ニ對戰車壕通路開設ノ爲メ射撃

ヲ實施ス

口 對砲兵戰部隊

0439

左翼隊戰鬥地域内ノ對砲兵戰ヲ續行ス
對砲兵戰部隊ノ爲飛行機一及小氣球ヲ協力
三突撃手支援射撃手

時刻

三回ニ区分實施ス

第一次 一〇〇〇—一〇〇三

第二次 一〇〇五—一〇〇八

第三次 一〇一〇—一〇一五

射程延伸

要領

1 直協部隊

左翼隊直協

1 戦中区域内ノ突撃ヲ直接支援

右翼隊直協

主力ヲ以テ戦中区域内ノ突撃ヲ直接支援

十五榴一大隊ヲ「マツ」夕迄ニ火力増加(砲台)

只對砲兵戦部隊

敵砲兵制圧ヲ繼續直協砲兵ノ最終突撃

支援射撃時左翼隊重点正西第三線陣地ニ

0441

對直協火力増加 (12884 北企畫)

四 阻止火力準備

一 一號阻止

332 砲兵東側、左直協砲兵約二天、右直協砲兵約一天

一 火力 (12511 長企畫)

二 二號阻止

334 砲兵東側、左直協砲兵約二天、對砲兵對部隊約一天

一 火力 (12884 長企畫)

五 陸内戦

省 署

0442

六、彈藥使用ノ標準

效力射準備射擊

攻敵準備射擊

突擊隊支援及陣内戰

以下畧ス

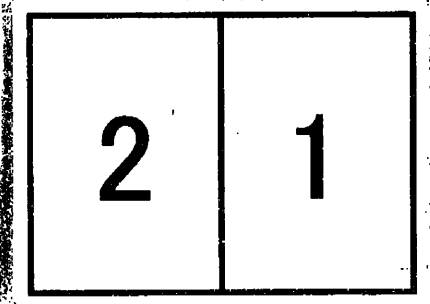
〇、二基数

二基数

二基数

0443

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	左砲兵群射撃計画
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

左砲兵群射撃計畫

時期	任務及目標	射撃方法	備考
第一隊		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
第二隊		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
第三隊		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
突撃		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
支援		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
準備射撃		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
突撃		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
準備射撃		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
突撃		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>
準備射撃		<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p> <p>二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示</p>	<p>射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス</p>

射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス

陣地設備側
防敵射撃ハ強度
ノ制正ナシ得ル
ノ射撃ニ射撃
ノ射撃ニ射撃

集中射撃

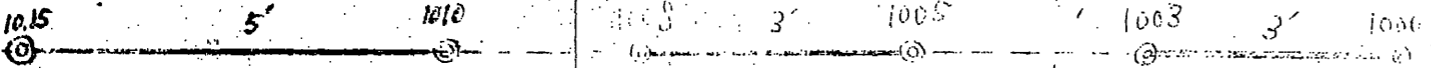
射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス

〇・二

〇・二

〇・二

〇・二



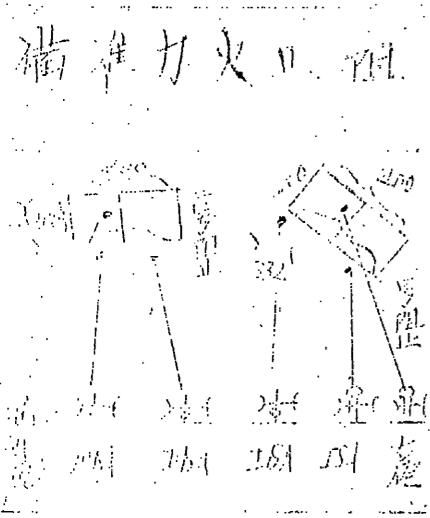
集中射撃
射撃開始

射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス

二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示

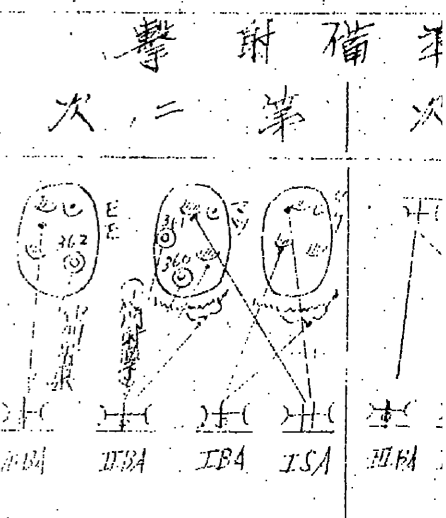
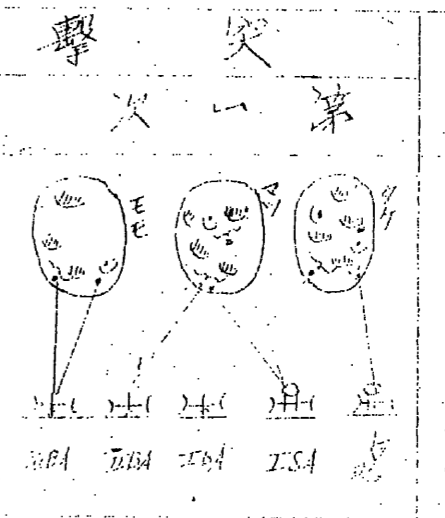
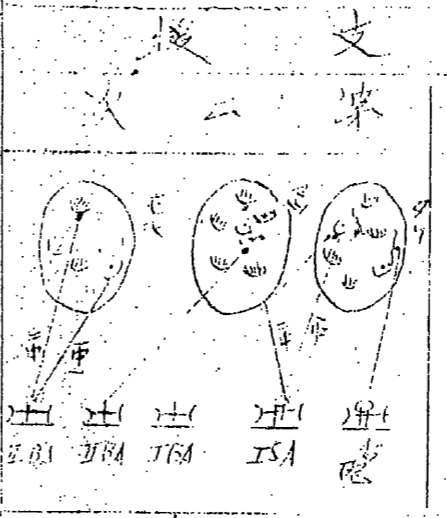
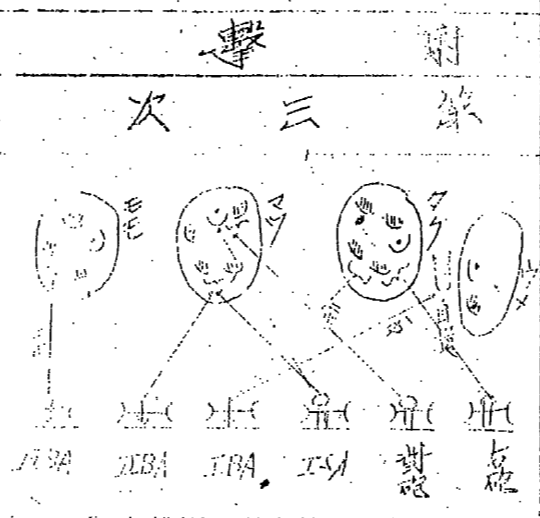
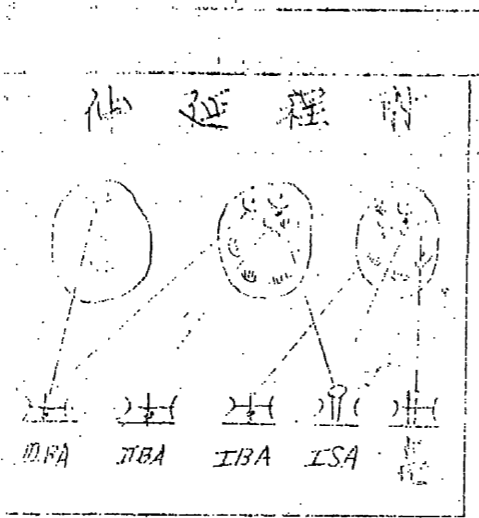
射撃開始ハ時分下予定シ効力射撃準備射撃ノ中分トス

二五八大隊試射兵シ五八隊地ヲ指示



戰術

(略)



止 阻

○五

堅固、度強也併力之均

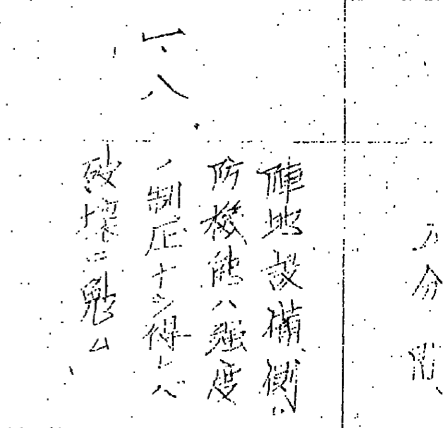
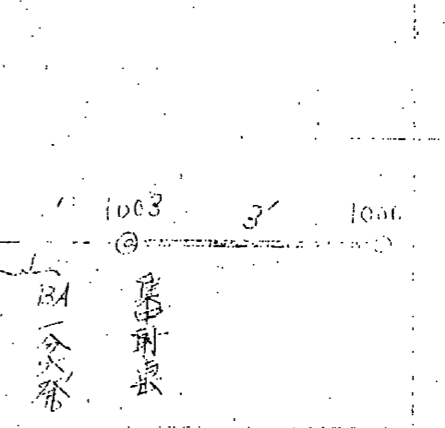
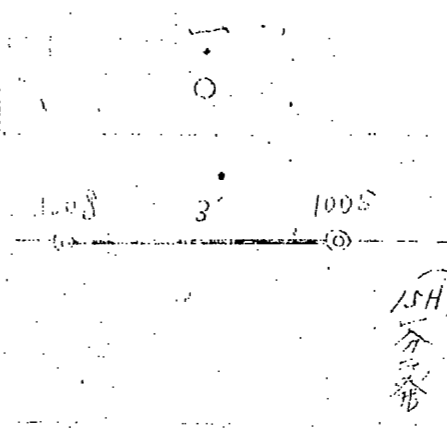
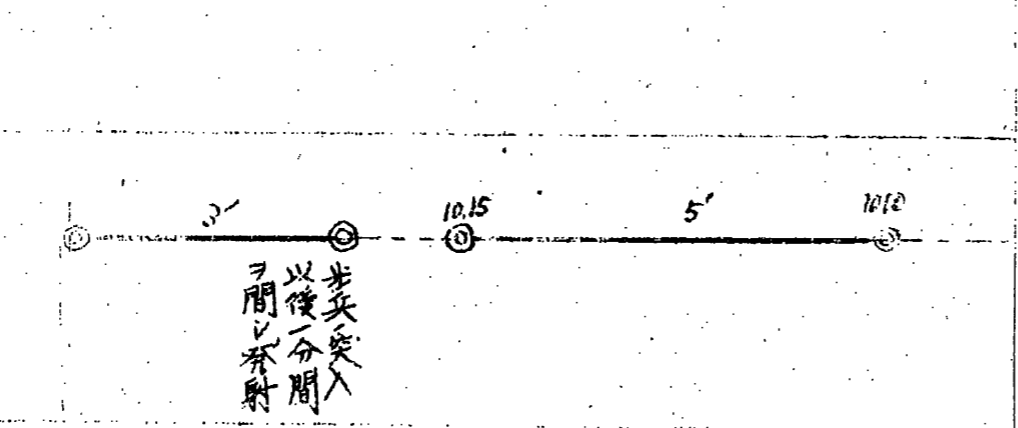
○

○

○

○五

○



第一線要求ニ依リ
隨時射撃開始
企圖担任

○

○

○

○

○

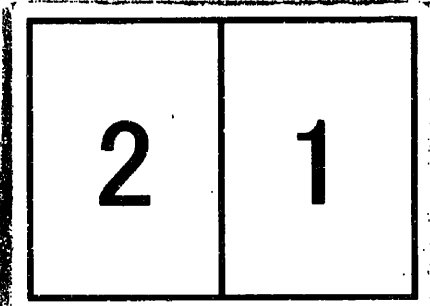
附表第一

演習日課豫定表

日次	場所	日	課	摘要
16	阿城		演習部隊主要幹部到着 演習部隊到着 演習部隊陣地構築 演習部隊幹部現地教育 砲兵部隊實彈射撃 歩兵部隊基礎的訓練	
17	阿城		演習部隊陣地構築 演習部隊幹部現地教育 砲兵部隊實彈射撃 歩兵部隊基礎的訓練	
18	阿城		砲兵部隊實彈射撃 歩兵部隊基礎的訓練	
19	阿城		想定三基中諸兵連合對土訓練 研究会	
20	阿城		步兵部隊補備教育 想定三基中步兵砲兵實彈射撃 想定三基中綜合演習 訓示 解散 研究会	供覽
21	阿城		步兵部隊補備教育 想定三基中步兵砲兵實彈射撃 想定三基中綜合演習 訓示 解散 研究会	供覽
22	阿城		步兵部隊補備教育 想定三基中步兵砲兵實彈射撃 想定三基中綜合演習 訓示 解散 研究会	供覽

考
 一 本表外假設敵及二兵由隊八十七日午前阿城到着
 自十月十七日 五日間假設敵陣地ヲ構築ス
 至十月十七日 假設敵引誘ヲ演習ニ参加シ二兵中隊八十七日午前解
 散歸隊ス
備
 一 本演習用ノ特火点八面壁ヲ木造シ間車車築城部援
 助ニ依リ自十月十七日 五角構築ス
 二 情報第一聯隊測地標定中隊一部八泊前駐留ノ間於テ
 測地標ニ標定ニ任ジ其成果ヲ部隊ニ通報シ又氣象
 班一部八泊前駐留 間 演習ニ参加ス
考
 一 本表外假設敵及二兵由隊八十七日午前阿城到着
 自十月十七日 五日間假設敵陣地ヲ構築ス
 至十月十七日 假設敵引誘ヲ演習ニ参加シ二兵中隊八十七日午前解
 散歸隊ス
備
 一 本演習用ノ特火点八面壁ヲ木造シ間車車築城部援
 助ニ依リ自十月十七日 五角構築ス
 二 情報第一聯隊測地標定中隊一部八泊前駐留ノ間於テ
 測地標ニ標定ニ任ジ其成果ヲ部隊ニ通報シ又氣象
 班一部八泊前駐留 間 演習ニ参加ス

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	統監部編成表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

部	山砲	二	(一)	
隊	野重	(一)	(一)	
官	指	重砲	(一)	
官	導	報	(一)	
官	見學者	指	(一)	
官	見學者	指	(一)	

上記部隊
指道主任

統	部	諸	部	隊	
統	部	諸	部	隊	
統	部	諸	部	隊	
統	部	諸	部	隊	
統	部	諸	部	隊	

部	佐野中佐	(一)		
部	佐野中佐	(一)		
部	佐野中佐	(一)		
部	佐野中佐	(一)		
部	佐野中佐	(一)		

管	輸送掛	名中尉	(一)	
管	輸送掛	名中尉	(一)	
管	輸送掛	名中尉	(一)	
管	輸送掛	名中尉	(一)	
管	輸送掛	名中尉	(一)	

理	兵器班	大木中尉	(一)	
理	兵器班	大木中尉	(一)	
理	兵器班	大木中尉	(一)	
理	兵器班	大木中尉	(一)	
理	兵器班	大木中尉	(一)	

部	見學者掛	石川少尉	(一)	
部	見學者掛	石川少尉	(一)	
部	見學者掛	石川少尉	(一)	
部	見學者掛	石川少尉	(一)	
部	見學者掛	石川少尉	(一)	

部	自動車掛	獨重	(一)	
部	自動車掛	獨重	(一)	
部	自動車掛	獨重	(一)	
部	自動車掛	獨重	(一)	
部	自動車掛	獨重	(一)	

部	乘馬掛	鈴木中尉	(一)	
部	乘馬掛	鈴木中尉	(一)	
部	乘馬掛	鈴木中尉	(一)	
部	乘馬掛	鈴木中尉	(一)	
部	乘馬掛	鈴木中尉	(一)	

總	計	四九	四一九九七〇一三	
---	---	----	----------	--

備
一各欄上記数字、差出部隊の通稱号上
二(一)の配当予定数字より、自動車掛(乗馬掛)樹中(車輛)馬匹数
中(二)合マカレトス
三乗馬掛欄馬匹数中三見學者用トシテ乗馬三頭ヲ加ハシ上ス
四乗馬本分部隊者、自己乗馬ヲ携行スルモノトス

統監部諸部隊編成表

考 備	隊 示 現 況 戰 又 敵 設 假					隊 務 勤 場 射				隊 信 通 部 監 統			一 區 分	
	情	獨 重 八	獨 重 五	野 重 一 二	步 兵 隊	長	監 的 掛	射 場 掛	警 戒 班	長	有 線 班	無 線 班		長
	尉官一			三宅中尉	大隊長 步兵約一中隊 機附銃一小隊 大隊砲	(277) 佐官一 (57)	(1219) 尉官一 (1219)	(3770) 高田中尉 (3770)	(3770)(277) 尉官一 山泉中尉 (3770)(219)	(1219) 尉官一			(1211) 齋藤尉 (1211)	將 校
	三	一	一	三		一	一	一	二	三	二	一	一	下 士 官
	(大工兵三) 三	(大工兵三) 一	(大工兵三) 一	(大工兵八) 五	馬匹 上記裝備、彈藥 若干 器材	(97) 二	(1219) 觀測手 (3770) 通信手 (3770) 記表手 一六	(3770) 傳騎 一	(3770)(219) 馬取扱兵 二	(1211) 通信手 一八	(1211) 無線手 一三	(3770) 馬騎兵 一 傳騎 二	兵	
	乘三			乘三		(97) 乘一	(3770) 乘四	(3770) 乘三	(3770) 乘五			(3770) 乘三	馬 匹	
	擬砲火 發煙筒 九〇〇 二〇	擬砲火 三〇〇	擬砲火 三〇〇	擬砲火 一五〇〇 發煙筒 三〇			各一構或非分 (電話機)組線一巻 各一示旗標 一	示旗標 一	赤旗若干	(1211) 三構或非分 (電話機)組線各 一巻	(1211) 五號 三機		携 行 器 材	
				輜重車二 (第三七〇部隊屬) トス	所要、宿営用 糧秣材料ヲ携 行スルモノトス								摘 要	

演習部隊編成表

編成部隊	編成兵力	差出部隊	摘要
歩兵第一三聯隊 ノ第二大隊及 配屬部隊	歩兵一大隊 聯隊砲 速射砲一小隊 工兵一小隊	↑ 歩兵第三聯隊 工兵第三聯隊	
山砲兵第一三八聯隊	聯隊本部 二ヶ大隊	↑ 山砲兵第八聯隊	
野戰重砲兵第一二二聯隊ノ第一大隊	三ヶ大隊本部 三ヶ中隊	↑ 野戰重砲兵 第一三聯隊	
獨立重砲兵第八大隊	大隊本部 三ヶ中隊	↑ 獨立重砲兵第一 五大隊ヨリ一ヶ 中隊 其、他 獨立重砲兵第 八大隊	陸軍第一三第一三 中隊八陣地占領並 撤去ニ参加スルモノトス
情報第一聯隊	測地標定 中隊及氣象 班ノ一部	↑ 情報第一聯隊	
考 備 一編成裝備ノ細部ニ関シテハ右部隊長ニテテ適宜決定スルモノトス			

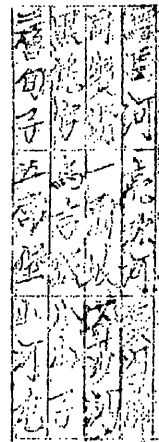
十一月二十一日
 十二月三日 供覽演習見學者行動豫定表 昭和三十六年十一月
 滿洲第三二部隊

日次時刻	課目	統監及主任	場所
自一〇、三〇 至一〇、三五	挨拶	統監 細川中將	第三七〇部 隊集會所
自一〇、三五 至一一、一〇	演習説明	河添大佐 古田大佐 松本中佐	隊集會所
自一一、一〇 至一一、一五	①見	松本中佐	原基澤兵衛復 移動八〇品
自一一、一五 至一一、三〇	書	管理部	小講堂
自一一、三〇 至一一、三五	食	管理部	食講堂
自一一、三五 至一二、一〇	娘々廟高地へ移動	管理部	命 命
自一二、一〇 至一二、一五	想定ニ基テ	主任 古田大佐	郭家店
自一二、一五 至一二、三〇	歩砲兵(實彈)射撃	河添大佐 松本中佐	北方地 高地 移動
自一二、三〇 至一二、三三	實射効果調査	移動 管理部	命 命 及 馬
自一二、三三 至一二、四〇	宿營地へ移動	管理部	命 命
自一二、四〇 至一二、四三	宿	管理部	命 命
自一二、四三 至一二、四六	娘々廟高地へ移動	管理部	命 命
自一二、四六 至一二、四九	想定ニ基テ	主任 古田大佐	郭家店
自一二、四九 至一二、五〇	綜合演習	河添大佐 松本中佐	北方地 高地
自一二、五〇 至一二、五三	挨拶	管理部	命 命
自一二、五三 至一二、五六	解散	管理部	命 命

備考
 一 解散、為阿城乘列車時間左ノ如シ
 (哈爾濱方面行) 二、四、四 (哈爾濱行) 三、〇、〇 (新京行)
 二 牡丹江方面行 一、四、五 (一面坡行) 三、三、四 (綏芬河行)

想定

所要地圖



牡丹江ヲ占領スベキ任務ヲ有スル第一師團ハ

戦車第一聯隊独立速射砲大隊独立機関銃大隊

獨立山砲兵第一聯隊第一大隊(聯隊後列半部

履ス)野戦重砲兵第五聯隊ヲ屬セラシムルハ阿城方

面ヨリ一縱隊ヲ以テ前進シ十月二十日(1000

其ノ歩兵先頭ヲ以テ密蜂驛附近ニ達ス

0452

師團長ハ本隊ノ先頭ニ在リテ帽見山停車場附近ヲ前進中搜索隊及飛行機ノ通報ニ依り次ノ事ヲ知ル

(ハ) 混成第一旅團(歩兵二聯隊野砲兵二大隊ヲ

基幹トス)ハ檢樹方面ヨリ前進シ。九〇〇共

ノ先頭ヲ以テ五常縣東端ニ達ス

戰車第一聯隊独立遠射砲大隊ハ戰車第一聯

0453

隊長區署ノ許ニ十月二十日〇九〇〇兩城附近ヲ主力ニ向ヒ追及中ナリ

(ロ) 師團搜索隊ハ一部ヲ以テ一面坡附近主力ヲ

以テ烏吉密河附近ニ位置シ本朝來戰車ヲ有

スル稍々優勢ナル敵ト相對峙シアリ

(ハ) 兵力不明ノ敵ノ一縱隊ハ螞蟻河谷ヲ西南進

中ニシテ〇九〇〇其ノ步兵先頭ヲ以テ同賓

縣東端ニ達ス

(二) 約一ヶ師團ヲ下ラザル敵ハ牡丹江方面ヨリ

西進セルモノノ如ク〇八三〇其ノ歩兵先頭

ヲ以テ西馬河子(亞布洛尼東南十六料)西端

ニ達シ次テ西進中ナリ

三 地形ニ關シ師團長ノ知ル所左ノ如シ

(1) 鐵道線路ニ添フ地區ニハ諸兵ノ通過ヲ許ス

0455

良道アリ

烏吉密河―同賓縣間及其東北ノ實線路ハ諸

兵ノ通過ニ差支ナシ

黃泥河(同賓縣南方)ニ添フ地區ニハ野砲ノ

通過ヲ許ス道路アリ

一面坡―青龍鎮―小山子―五常道ハ諸兵ノ

通過ニ差支ナシ

0456

四河川ハ概ネ諸兵ノ渡河ヲ許スモ螞蟻河ハ爲
吉密河以北ニ於テ所々ニ渡渉場アルニ過ギ
ズ

(一) 標高四百米以上ノ高地上ハ密林ニシテ諸兵
ノ通過困難ナリ

四師團ノ行軍縱隊別紙ノ如シ(祖シ演習員自ラ想定スベシ)
五彼我ノ空中勢力ハ相伯仲シアリ

0457

問題

十月二十一日一〇〇〇ニ於ケル第一師團長ノ

決心

理由(完全ニ)處置ヲ附記スベシ

注意

- 一 答解ハ方眼紙ヲ用ヒ十月十八日一六〇〇迄ニ滿洲策ニ
- 二 部隊名本大尉ノ許ニ提出スルモノトス
- 三 地圖ハ各自準備スルモノトス
- 三 研究ノ時期ハ十月二十日ト予定スルモ後日通報ス

0458